

令和7年度 福島県立郡山支援学校 学校経営・運営ビジョン



- 第7次福島県総合教育計画等に基づき、肢体不自由のある児童生徒の調和的な発達を促し、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばすことができるよう、適切な指導と必要な支援を行います。
 - 本県の特別支援教育の理念である「地域で共に学び、共に生きる」教育の推進に向け、医療や福祉等の関係機関と連携し、「地域支援センター」における相談支援等の充実を図ります。
 - 健康や安全に配慮した教育環境を整備し、児童生徒や教職員にとっての well-being の実現を目指します。
- 郡山支援学校長 根本 健一

校訓

明るく 正しく たくましく

学校教育目標

一人一人のよさや可能性を広げ、「生活に生きる力」を育み、自立し社会参加できる児童生徒の育成を目指す。

重点目標

各教科等の目標を達成できるよう、情報活用能力を活用・発揮する学習の過程を明確にした授業実践を行う。

目指す子供の姿

主体的に生きる児童生徒

心豊かに生きる児童生徒

健やかに生きる児童生徒

■キャリア教育の充実

- キャリア・パスポートを活用し、児童生徒との対話を通して自己理解を深め、主体的に学ぶ力を育むことに努めます。【各学部】【寄宿舎】【教務部】【進路指導部】【研修部】
- 家庭、福祉、医療、行政、労働機関等と連携し、地域の一員として生活する意識の育成に努めます。【各学部】【進路指導部】
- 各種検定や大会等の実施状況を発信し、参加を推進します。【各学部】【各教科会】
- さまざまな人と協働して生活する態度を育むため、交流及び共同学習の充実を図ります。【各学部】

■安心・安全な環境作り

- 児童生徒の実態に合わせた4つの食形態を取り入れ、安全な食指導に努めます。【健康教育部】
- さまざまな災害に対応できる知識を身に付けられるよう、防災教育の充実努めます。【防災委員会】
- 保護者、教職員、看護師が連携し、安心・安全な医療的ケアを実施します。【医療的ケア事務局】

■心の教育の充実

- 体験的な活動を取り入れた道徳の指導や心と体を大切する保健指導を行い、心の教育に取り組みます。【各学部】【道徳教科会】【保健体育教科会】【健康教育部】【生徒指導部】

■情報活用能力の育成

- 児童生徒一人一人における情報活用能力を考慮し、能力を発揮できる授業づくりや研修の充実努めます。【各学部】【研修部】
- ICTを活用した学習環境の整備に努めます。【情報教育部】

■自立活動の視点を大切に授業づくり

- 自立活動の専門性を高めるための研修に努めます。【各学部】【自立活動部】【研修部】

■センター的機能の充実

- 特別支援教育に関する相談・情報提供機能を有効に発揮し、地域の相談支援の充実努めます。【教育支援部】【進路指導部】

■教職員の働き方改革の推進

- 教職員の働き方と勤務の在り方を見直し、多忙化を解消するとともに心身の健康と不祥事防止に努めます。【服務倫理委員会】【働き方改革推進委員会】【教務部】